



広報うえだ

No.197 6.1
平成26年



第2回武石花祭り・夜祭り

目次

- 2 交流文化芸術センター 芸術家ふれあい事業
- 4 第5期地域協議会の活動がスタート
- 8 福祉医療制度のご案内
- 9 内科・小児科初期救急センターを利用ください
- 10 6月は環境月間です
- 11 帰ってきた うめちゃん
- 12 情報ピックアップ

- 14 情報ア・ラ・カルト
- 20 上田のお宝発見!
- 21 情熱地域
- 22 施設イベント
- 24 うえだフォトレポート
- 25 カンガルー・ニュース
- 26 四ツ葉スケッチ
- 28 サントミュージーゼ・ニュース

平成26年6月1日号(毎月1日・16日発行)

発行 上田市 〒386-8601長野県上田市大手1-11-16
編集 総務部広報情報課 TEL0268・22・4100 FAX0268・23・5241

上田市役所

検索



表紙の説明は24ページ

地域ふれあいコンサートを開催します

プロの演奏家があなたのご近所に

◆ワンコイン・500円コンサート

◆中学生以下は無料(申込不要)

交流文化芸術センターの芸術家ふれあい事業(芸術家が地域に滞在しながら行う活動)の一環として、プロの演奏家が市内各地域の公民館などを訪れコンサートを行います。

このコンサートは、多くの皆さんが身近にクラシック音楽に触れられるよう、「ワンコイン(500円、中学生以下無料)」で「1時間程度」の、楽しいトークを交えた家族で楽しめる内容です。

会場によっては、コンサート後に演奏家との交流ティータイムなども設ける予定ですので、普段あまり音楽に馴染みがない方も、気軽にお出かけください。



ちゅうばちさとし さわざきめぐみ
中鉢聡・沢崎恵美 声楽コンサート

気鋭の実力派の2名がつくる迫力のある歌声

日時 6月13日(金)午後7時～(開場6時30分)

場所 真田中央公民館



Black Bottom Brass Band(ブラック ボトム ブラス バンド)

観客と一体になる、音楽を超えたパフォーマンス

日時 ①7月11日(金)午後7時～、②7月12日(土)午後2時～

場所 ①川西公民館、②武石公民館

シリーズ

交流・文化施設

Vol.16

問 交流文化芸術センター
TEL23・5219

かみやみほ
神谷未穂 ヴァイオリンコンサート

国内外で高い評価を受ける、^{あて}艶やかなメロディー

- 日時** ①9月3日(休)、②平成27年1月29日(休)いずれも午後7時～
場所 ①塩田公民館、②上野が丘公民館



クアルテットソレイユ

家族で気軽に楽しめる弦楽をお楽しみください

- 日時** ①9月27日(土)午後3時～、②12月6日(土)午後2時～
場所 ①西部公民館、②中央公民館



なかみちいくよ
仲道郁代 ピアノコンサート

世界的ピアニストの調べを身近で気軽に感じてください

- 日時** 平成27年1月11日(日)午後2時～
場所 城南公民館



©Kiyotaka Saito

サントミュージゼ事務所移転のお知らせ

サントミュージゼ事務所
(交流文化芸術センター・市立美術館)
6月16日(月)に移転します

市役所南庁舎3階の交流文化芸術センター・市立美術館事務所が、サントミュージゼ本施設に移転します。

現在建設途中のため、臨時駐車場や事務所までの通路など変動することがありますので、打ち合わせや申請などで来場される際は施設付近の案内看板を確認ください。

まだ足元が悪い部分もあり、ご不便をおかけしますがご協力をお願いします。

☎ 交流文化芸術センター・市立美術館
(天神3-15-15) TEL23・5219





第5期地域協議会の活動がスタートしました

市では平成18年の新市発足以降、地域住民のニーズに的確に対応できる体制を構築するとともに、地域のまとまりを大切にしながら地域全体の発展を図るため、地域自治センターと地域協議会を基点としたまちづくりを進めています。市内9地域に設置している地域協議会には、市長の求めに応じて各地域の重要事項の決定や変更を審議したり、地域資源を生かしたまちづくりや地域の課題解決に向けて調査・研究し、市へ意見を述べるなどの任務があります。

また、市民の皆さんの主体的なまちづくりを支援する「わがまち魅力アップ応援事業」を地域住民の目線で審査いただいています。

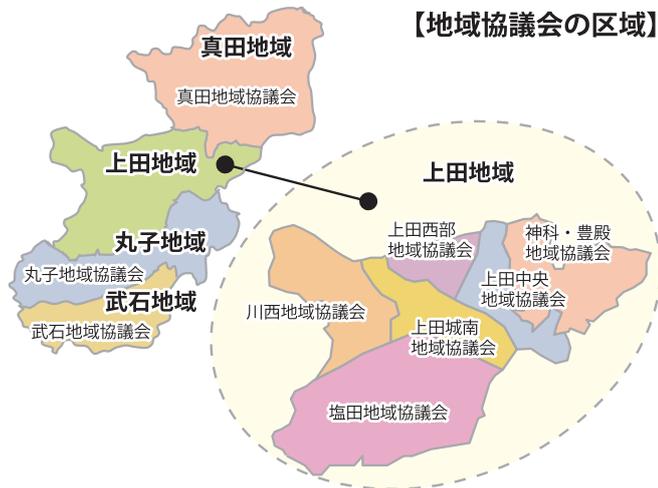
4月15日には、第5期(平成26～27年度)地域協議会委員の委嘱式を開催しました。2年間の新たな任期のスタートに当たり、母袋市長から市が目指す「地域内分権」の確立、住民の皆さんとの協働による「地域の個性や特性が生かされる地域力が発揮されるまちづくり」に向けた取組をはじめ、市の重点施策などの講話がありました。

地域協議会(第4期)の活動・新委員(第5期)の紹介

地域協議会では、地域住民と市が連携して住みよい地域づくりを進めるための共通目標として、総合計画に掲げる「地域まちづくり方針」の実現や地域の振興を図るため、課題解決に向けて活発に調査・研究する中で、平成18年度からこれまでに、市に対して58件の提言を行っています。

ここでは、第4期(平成24～25年度)の各地域協議会の活動実績と第5期の地域協議会委員の皆さんを紹介します。

【地域協議会の区域】



上田中央地域協議会

当協議会では、地域の課題解決や地域の活性化に向けて、二つの課題の調査・研究を進めました。一つは、都市機能の充実と中心市街地の活性化を図るための「市街地循環バスの利活用促進」、もう一つは「地域の安全」をテーマに「災害時における地域住民に対する支援対策の推進」を検討し、それぞれ市へ意見書を提出しました。いずれも中央地域の喫緊の課題であり、今後も継続して調査・研究を重ねるほか、地域内分権の具現化に向けた取組を市民協働により進めてまいります。



静岡県掛川市での市街地循環バスの視察

委員

伊藤 椒太郎	太田 俊一	◎河田 純	○神林 和江	桐島 真希子
久保田 夕佳	栗内 公人	清水 東一	関口 誠	戸澤 隆
中澤 純一	伴 美佐子	樋村 雅代	古川 悦子	松澤 清子
宮坂 圭子	宮島 嘉子	矢島 好高	山浦 允	渡邊 務

上田西部地域協議会

当協議会では、「子育てと高齢者」、「地域の安全・安心」、「地域遺産の保全と活用」の3つの分科会と、「地域内分権」の特別分科会を設け、調査・研究を重ねました。特に、「子育てと高齢者」分科会では西小学校、塩尻小学校の保護者にご協力をいただき子育てアンケートを実施し、要望などをまとめ、「放課後児童対策について」として市へ意見書を提出しました。また、「地域内分権」の特別分科会では、西部公民館と交流のある飯田市鼎公民館区域の地域内分権の先進的な取組事例を視察しました。



地域内分権の事例として飯田市鼎地区を視察

委員

凜 勉	石塚 佳菜子	市村 貴晴	小市 武志	小宮山 アサジ
塩野崎 利英	渋谷 友紀	清水 文彦	関口 幸男	◎高橋 守
田畑 冴子	田畑 裕康	馬場 文枝	濱村 美智子	堀内 吉孝
○増田 由喜子	宮下 和夫	母袋 祐子	山崎 順子	湯田 勝己

上田城南地域協議会

当協議会では、地域の課題解決を図るため、4つの部会を設けて活動しました。「里山及び農地の保全と再生」部会では先進地視察、城南地域の荒廃農地調査と土壌調査を行い、有効利用に向けた意見書を市へ提出しました。「生活道路の安全性整備、公共交通機関の利便性向上」部会では道路の危険箇所と路線バスなどの運行状況を調査しました。「子育てと高齢者」部会では子育て団体や市の関係部との懇談会など、また「地域内分権推進と実行」部会では先進地の視察や調査・研究、市の関係部との懇談会などを実施し、市へ提案などを行いました。



地域協議会だより「城南かわら版」
(活動報告の他、地域の情報も発信)

委員

◎荒井 貞雄	石井 信子	石井 真奈美	井出 祐三郎	岩下 和江
上原 より子	内山 保男	河野 照美	新谷 靖代	関 久義
関 美佐子	田玉 利貞	西澤 尚夫	牧野 良平	増澤 吉雄
真野 裕司	○宮下 千元	宮本 安芸子	柳澤 政次	山崎 須美江

神科・豊殿地域協議会

当協議会では、3つの分科会を設け、第1分科会では地域の交通ネットワークの整備促進、第2分科会では地域に根ざした医療・福祉の充実とボランティア活動の充実・地域の子どもの安全と育成活動の充実、第3分科会では神川河川流域の保全整備について、それぞれ課題解決に向けて検討しました。この検討状況は「神科・豊殿地域協議会だより」を発行して全戸に配布し、住民の皆さんにお伝えしました。

また、わがまち魅力アップ応援事業の審査や事業報告会を通じて地域の取組を把握しました。



わがまち魅力アップ応援事業を活用して開催された「鷺場まつり」の様子

委員

井出 操	上原 正名	大川 秀一	尾崎ゆみ子	金澤加代子
金子 留美	川上 満男	久保田良和	○佐藤 逸男	清水 町子
滝澤 育子	手島 優子	富井 則子	成澤 晴夫	◎長谷川忠男
樋村 守彦	細谷 勝夫	柳澤 亨	吉池 正敏	若林紀美子

塩田地域協議会

当協議会では、地域課題に関する調査・研究を通じて、地域課題の解決に繋げる取組を進めました。課題に応じて三つの専門委員会を設け、それぞれの委員会活動を中心に調査・研究を行う中、地域資源の活用に関しては、委員の働きかけにより、地域の主要な団体によって構成された実行委員会が結成され、「第一回塩田平ため池フェスティバル」が開催されるに至りました。

また、塩田地区自治会連合会による「安心カード」の全戸配布事業も、地域協議会での議論がきっかけとなるなど、一定の成果を上げることができました。



地域協議会での議論の様子

委員

○片桐真次郎	工藤れい子	窪田 富子	窪田 八平	甲田 利廣
坂田 忠則	塩沢 慎一	竹内 榮子	手塚 順子	◎南雲 典子
西川 典子	西澤むめ子	早坂みどり	林 次信	増澤 宗
松崎 孝顯	水野 勝雄	山極 郁子	山極 一雄	山部 健壽

川西地域協議会

当協議会では、いくつかの部会を設け、それぞれの部会活動ごとに地域の活性化策や課題を検討しました。地域ぐるみで取り組む「子育て支援」の推進部会では、地域住民全戸を対象に、遊び場・公園のアンケート調査や、市内や佐久市の公園を視察し、これらを参考にして市へ意見書を提出しました。

また、地域内分権について検討を重ねており、今後も地域の特性を活かした新たな住民自治システムの構築に向けて、自治会や地域の皆さんと十分意見交換を行いながら取り組んでいきます。



地域協議会での公園現地視察の様子(佐久市内)

委員

○泉 智子	市川 和栄	◎大井 定雄	黒岩 道秀	櫻井 彰人
志摩 淳子	清水かほり	白鳥 公	春原 健一	滝沢 均
竹内 晴夫	中島 博美	南波 重一	橋本 弘雄	原田 孝彦
増田 資彦	松嶋ひろ子	宮下 紀雄	山浦 照子	山野井美智子

丸子地域協議会

当協議会では、丸子地域をいきいきと魅力あるまちにするため、「子育て支援」に関するアンケート調査や、「公共交通」の乗降者調査など、分科会において地域の声を取り入れながら課題に取り組みました。また、商店街活力アップや新しい観光の研究も進め、市民活動団体の活動を視察したり、団体の活動連携を目的とした交流会を開催するなど、地域づくりの情報共有に努めています。今後も地域の特性を活かせるよう、積極的に地域からの意見を吸い上げ、意見書の提出や地域の課題発掘に取り組みながら特色あるまちづくりを推進してまいります。



中丸子地区箱山城の現地視察

委員

池田佐代子	今井 利樹	内田 弘子	小澤 厚	工藤 裕子
久保田和英	後藤 有希	◎斎藤重一郎	佐藤 重喜	清水 三枝
下村 晴一	関本 吉人	竹花 光彦	塚越 洋子	○丸山 かず子
宮崎 涼	宮下 正明	山岸 嘉幸	吉池美智恵	吉田 暘一

真田地域協議会

当協議会では、真田地域まちづくり方針の具体化を目指して「地域ブランドの確立」、「公共交通の利用促進」、「福祉・防災・定住化の推進」の3つの分科会に分かれて協議を重ね、協議報告書をまとめました。協議のなかで拠点施設化の議論があった「ゆきむら夢工房」では運賃低減バスの停留所の設置やトイレの増築などの充実が図られました。地域協議会の活動経過・協議報告は、隔月で発行している「地域自治センターだより」に随時掲載しました。今後も地域のまちづくり方針を具体化するための協議を進めます。



青色回転灯パトロール車による子ども見守り・防犯活動

委員

一之瀬 勤	○小林 史夫	○小林 満子	小宮山民夫	重野 寛子
竹村 昇吉	竹村 尚美	田中 新平	長崎伊登子	長崎理恵子
中村 泉	藤澤累美子	堀内 朝子	堀内 辰一	松井よし枝
丸山 進	◎三井 秀雄	宮下 俊哉	村田 眞理	若林 正徳

武石地域協議会

当協議会では、第3期地域協議会からの課題であった「雲溪荘のあり方」の協議を進め、「雲溪荘存続に関する要望書」を市長に提出しました。さらに協議を深めるため「雲溪荘のあり方」、「武石地域全域公園化構想」、「活発な地域づくり」の3つの部会を設け、公園化構想の具体化、人口減少・少子高齢化の解消などについて調査研究を重ねました。また、地域づくりの指針として、平成22年度に定めた「武石地域全域公園化構想」による地域づくりを引き続き推進し、美しい農山村風景の保存と創出を地域に広げていきます。



地域に定着し、今年25回目を迎える「ともしびの里駅伝大会」

委員

新井 敦子	新井 徳	内山 長雄	柿蔭 勲	金子 隆博
北澤美恵子	◎清住 洋子	児玉 卓文	小林 裕美	斎藤 勇一
桜井久美子	下村利枝子	○竹内 利通	中嶋三津子	成田 英雄
樋沢 一幸	樋沢喜代二	廣川 光子	伏見 貴昭	柳沢 裕子

福祉医療(医療費助成)制度のご案内

保険適用分の一部を市が助成します

福祉医療制度とは、医療機関の窓口で支払った医療費のうち、保険が適用された自己負担分の一部を市が助成する制度です。児童区分以外で福祉医療の資格をお持ちの方の「福祉医療費受給者証(若草色)」の有効期限は7月31日です。所得、および資格要件の審査が完了した方には、一斉更新後(7月下旬頃)、新しい受給者証を郵送します。また、左の表に該当する方は、資格を取得できる場合がありますので市役所福祉課、または丸子・真田・武石地域自治センター窓口で相談ください。

所得に関する注意事項

平成26年1月1日の居住に応じて所得状況の確認が必要です。

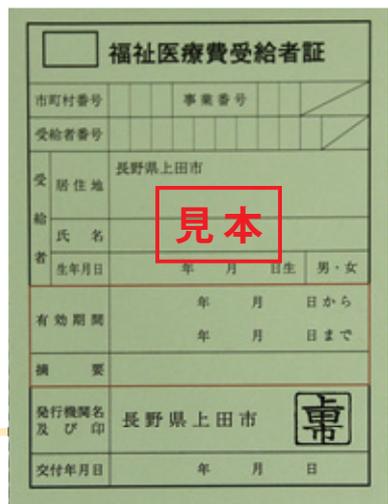
- ①他市町村に居住していた受給者、および世帯員の「所得(課税)証明書(省略なし)」の提出が必要です。
- ②市内に居住していた受給者、および世帯員は、所得税、および住民税の申告が必要です。未申告の場合は至急申告をお願いします。

その他の注意事項

- ①ひとり親家庭、および父母のいない子について、18歳以上20歳未満の子どもの資格延長には高等学校などの「在学証明書」の提出が必要です。
- ②表中の障害者手帳の有効期限が切れている場合は、手帳の更新、または再取得の手続きが必要です。
- ③加入医療保険証、振込口座が変更になった場合は、その都度届出が必要です。

福祉医療制度に該当する方

区分	対象者	所得制限
児童	出生～中学3年生(注1)	なし
障がい者	特別児童扶養手当1級	所得が特別障害者手当を受給できる範囲内の額
	身体障害者手帳1・2・3級	
	療育手帳A1・A2・B1・B2	
	65歳以上国民年金法施行令別表該当者	
	精神障害者 保健福祉手帳	1級(通院のみ)
1級		
2級		
	2級 (自立支援通院のみ)	本人が所得税非課税であり、扶養義務者の所得が特別障害者手当を受給できる範囲内の額
	ひとり親家庭の親と18歳未満の子 父母のいない18歳未満の子 (高等学校などに在学中の場合は20歳まで延長可能)	所得が児童扶養手当を受給できる範囲内の額
高齢者	67～70歳未満の方(2割までは自己負担)	市町村住民税非課税世帯



注1 児童区分については、一斉更新はありません。
 ※障がい者の日常生活、および社会生活を総合的に支援するための施設入所者は、住所地別に該当する場合があります。
 ※詳細は下記に問い合わせください。

☎ 福祉課 TEL23・5130



夜間の応急的内科的診療に 内科・小児科初期救急センター を利用ください



内科・小児科初期救急センターは、夜間に突然具合が悪くなった時に内科的初期診療を行う施設として、上田市医師会、小県医師会、信州上田医療センター、信州大学医学部附属病院、上田薬剤師会などの協力により開設しました。現在、本市と東御市、長和町、青木村、坂城町が運営費用の一部を負担して共同運営し、上小地域全体の初期救急センターとしての役割も担っています。

→ 明日まで待てない、急な内科的症状の時に利用ください

激しい嘔吐や下痢、急な発熱や腹痛、とまらないせきなどの症状時に、電話で相談ください。

- ・ 応急の対応のため、病気が完治するまでの治療は受けられません。また、薬は1～3日分程度しかお渡しできません。
 - ・ 詳しい検査などの設備がないため、翌日にかかりつけの医師、または専門の病院などでの再診をお勧めします。
- ※保険証、福祉医療費受給者証(対象の方)、治療費(カード払い不可)を必ず持参ください。

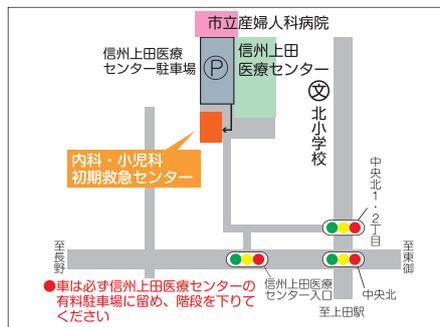
→ 受診前には必ず電話で連絡を

- ・ 電話相談時間／午後7時～11時
- ※午後10時30分～11時は留守番電話に切り替わりますが、折り返し連絡します。
- ※午後11時以降は、消防署に診療可能な医療機関を問い合わせください。

- 内科** 16歳以上の方 TEL21・2280
- 小児科** 15歳以下の方 TEL21・2233

診療日と診療時間

- ・ 診療日／
下記休診日を除く毎日
- ・ 休診日／
8月14～16日、12月30日～1月3日
- ・ 診療時間／
午後8時～11時(受付10時30分まで)



医療事務職員を募集 (非常勤職員)

勤務日時

休業日を除く月～日曜日、週2回程度(土日祝日勤務できる方)
午後6時30分～11時30分

勤務場所

内科・小児科初期救急センター

職務内容

窓口受付、会計事務

応募資格

医療事務経験者

募集人員

若干名

時給

1,260円

応募方法

事前に電話で問い合わせの上、6月20日(金)までに履歴書を下記へ。

面接の上、決定します。

☎ 健康推進課 TEL23・8244

子どもの心と体を育む教室を開催します

赤ちゃんは、生まれて1年もするとハイハイや歩行ができるようになり、目覚ましい成長を遂げます。また、目に見える発達だけでなく、周りにいる大人との関わりを通じて「心」も大きく成長します。子どもの心と体が、より豊かに成長していくための関わり方や遊び方の教室を開催します。子どものかかりやすい病気とその対処方法について、小児科医師による講演会も予定しています。

○年間予定

- 期間** 7月～平成27年1月の間、不定期で開催予定(全6回)
- 内容** 臨床心理士と保育士による教室(5回)、小児科医師による講演(1回)

○第1回 ※2回目以降は、随時お知らせします。

- 日時** 7月2日(水)午後1時30分～2時30分(受付1時15分～)
- 場所** ひとまちげんき・健康プラザうえだ
- 講師** 臨床心理士、保育士
- 定員** 先着20組程度
- 参加費** 無料
- 内容** 子どもの発達を豊かにする関わりと遊び
- 対象** 7～10か月児と保護者
- 申し込み** 6月12日(木)以降、電話で下記へ。



☎ 健康推進課 TEL23・8244

節電・省エネ虎の巻～12カ条～

- 一、緑のカーテンやよしずなどで日差しを遮り、エアコンの設定温度も控えめにしましょう。
- 一、冷房時間を短くしましょう。
- 一、室外機の周りは整理整頓して風通しを良くし、直射日光が当たらないようにしましょう。
- 一、朝の涼しい時間に活動し、夜は早めに就寝しましょう。
- 一、クールビズで体感温度を下げましょう。
- 一、冷蔵庫を開ける時間は短くし、無駄な開け閉めはやめましょう。
- 一、冷蔵庫の設定温度は「強」から「中」にし、詰め込みすぎはやめましょう。
- 一、また、熱い物は冷ましてから冷蔵庫へ入れましょう。
- 一、冷蔵庫の側面は放熱板になっています。
- 一、壁から離して置き、冷蔵庫の側面には物を貼らないようにしましょう。
- 一、トイレの保温便座は切りましょう。温水温度も控えめに。
- 一、洗濯は脱水時間を少なくするとともに、乾燥機を使わず自然乾燥させましょう。
- 一、打ち水で涼を取りましょう。
- 一、使用する水は、お風呂の残り湯や野菜などを洗ったものを利用しましょう。
- 一、地産地消を意識して、地元で夏野菜を食べ、体の中から涼しくしましょう。



6月は環境月間です

環境月間とは

環境基本法では6月5日を「環境の日」、6月を「環境月間」として定め、環境問題への理解と関心を深めるため、環境保全に関する様々な取組が各地で積極的に行われています。

夏の節電・省エネへの取組

「節電はライフスタイルの見直しから」
今年も電気の需要が増える暑い夏に向けて様々な形で節電に向けた取組が求められています。

例えば過度な冷房を控えてクールビズで過ごしたり、建物や周囲の緑化（緑のカーテン）や打ち水で清涼感を得るなど、工夫ひとつですぐにでも地球温暖化防止やエネルギー対策に取り組むことができます。

環境月間にちなみ、家庭や事業所の皆さんも気軽に取り組める節電・省エネのコツをお伝えします。



「上田市地域新エネルギービジョン」中間見直し

市では、太陽光発電やバイオマス利用といった新エネルギーなどの導入・普及を進める方向性を示すため、平成21年度に「上田市地域新エネルギービジョン」を策定しました。その後、東日本大震災の発生により、新エネルギーに対する意識が急激に高まったことから、平成25年度「上田市地域新エネルギービジョン」の中間見直しを行ない、「増補版」として取りまとめました。

見直し前の「上田市地域新エネルギービジョン」では、平成32年度に約13,000 tのCO2(二酸化炭素)を新エネルギーの導入により削減するとしていましたが、太陽光発電の普及状況などを考慮し、「増補版」では、約20,380 tのCO2の削減を目標として設定しました。

また、CO2の削減には省エネへの取組も重要なため、「家庭で出来る省エネ行動」チェックリストも盛り込みました。この「上田市地域新エネルギービジョン増補版」は市ホームページでご覧いただけます。

皆さんも身近なところから省エネを実践してみませんか。

「上田市地域新エネルギービジョン」の主な変更点
【平成32年度におけるCO2削減目標】

【平成21年度 策定当初】			【平成25年度 中間見直し後】		
種別	導入量	CO2削減量	種別	導入量	CO2削減量
太陽光発電	20,000kW	約8,320 t	太陽光発電	38,500kW	約15,920 t
太陽熱利用	600基	約 420 t	太陽熱利用	600基	約 420 t
中小水力発電	1,100kW	約3,940 t	中小水力発電	1,100kW	約 3,940 t
バイオマス利用	若干量		バイオマス利用 (ペレットストーブ)	50基	約 100 t
計		約13,000 t	計		約20,380 t

シリーズ第2弾 帰ってきた うめちゃん！ ④

いつも元気な真田うめちゃん。フィルムコミッション(FC)の事務局で、今日もスタッフと会話がはずみます。



映画『青天の霹靂』ただ今絶賛上映中!!

- 場所** TOHOシネマズ上田(アリオ上田内)
- 料金** 一般1,800円 ほか
- 監督** 劇団ひとり
- 出演** 大泉洋、柴咲コウ、劇団ひとり ほか
- ロケ地** 上田映劇、本町、上田城跡公園、旧上田市産院
- 撮影** 平成25年8月

FC 『青天の霹靂』のロケ地ガイド、見てくれたかい？
うめ はい。家族でさっそくお出かけしました！

FC ロケ地だけでなく、そこで撮影されたシーンの説明や、地元での裏話なんかも掲載されていて、読み応えがあったでしょう。

うめ お母さんも大喜びでした。上田の魅力が満載だった。

FC 楽しんでもらえたようで何よりだよ。

うめ マップを見ながら色々なところをまわりました。上田城へも行ったんですよ。

FC ズバリ、うめちゃんのおすすめは？

うめ やっぱりグルメかな(笑)。おいしいお店がたくさん紹介されていて、大満足。お腹がいっぱいになりました。

FC スタンプラリーも忘れなかった？

うめ もちろんで～す。もう応募しちゃいました！

FC さすが、うめちゃん。その調子で映画もよろしく！

うめ はいっ。今度の日曜日に見に行く予定です。それにしても、また大泉さんたちが来てくれたらいいのになぁ～。

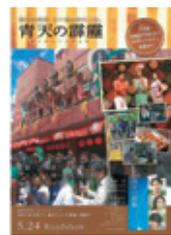
FC うめちゃんもそう思うかい？でも、それは夢じゃないかもね。映画が盛り上がりげれば、今度は大ヒット御礼で、また主演の二人が上田へ来てくれたりして…。

うめ そうなんですか！？じゃあ、うめも頑張らなきゃ。しっかり応援します！

ロケ地/旧上田市産院
©2014「青天の霹靂」製作委員会



『青天の霹靂』ロケ地ガイドを市内各所で配布しています！



信州上田FCでは、映画の上映を記念して、ロケ地ガイドを制作しました。現在、観光会館、TOHOシネマズ上田ほか、市内各所で無料配布しています。ぜひご覧ください。

また、当ガイドを設置していただける方を募集しています。

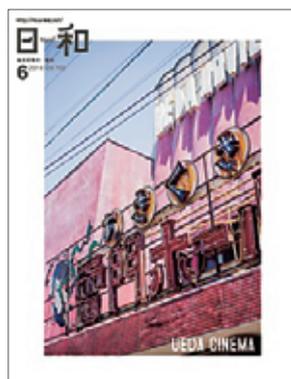
長野放送「さんまのまんま」で大泉洋さんが美味だれ焼き鳥を紹介！

映画『青天の霹靂』の主演・大泉洋さんが「美味だれ焼き鳥」をもって登場。ロケ地である上田市についても熱く語ります。お見逃しなく！

- 日時** 6月14日(土)午後4時～
- 放送局** 長野放送
- 出演** 明石家さんま、大泉洋

PFFスカラシップ第23回作品を地元出身の鶴岡監督が製作

上田市出身としては初の映画監督となる鶴岡慧子さんの最新作『過ぐる日のやまねこ(仮)』が、上田市を舞台に製作されることになりました。同作品は、どなたでも1,000円から支援が可能なクラウドファンディングを活用しています。この機会に、あなたも映画製作を応援しませんか？詳しくは下記に問い合わせください。



「日和」6月号で、上田市が紹介されています！

毎月末発行のフリーペーパー「日和」6月号は、映画『青天の霹靂』をはじめ、4月にクランクアップした上田ロケ映画『サムライフ』や、菅平高原出身の映画監督・鶴岡慧子さんのインタビューなど、「映画のまち うえだ」の特集号となっています。現在、観光会館、上田映劇ほかで無料配布中です。



東日本大震災からの復興のために

市・県民税の均等割に復興特別税が加算

東日本大震災からの復興を目的に、「東日本大震災からの復興に関し地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関する法律」が制定され、平成26年度から平成35年度までの10年間、臨時的に現行の市・県民税の均等割にそれぞれ500円が加算されることになりました。

この増額分は、避難所など、防災拠点や防災設備の整備などの防災・減災事業を実施するための財源に充てられます。皆様のご理解をお願いします。

	増税前	増税後
県民税	1,500円	2,000円
市民税	3,000円	3,500円
合計	4,500円	5,500円

☎ 税務課 TEL23・5115

情報ピックアップ

- ☎ 上田市役所 TEL.22・4100(代) FAX.25・4100(代)
- ☎ 丸子地域自治センター TEL.42・3100(代) FAX.43・3666(代)
- ☎ 真田地域自治センター TEL.72・2200(代) FAX.72・4140(代)
- ☎ 武石地域自治センター TEL.85・2311(代) FAX.85・2313(代)

平成26年度(第2回目)



わがまち魅力アップ応援事業を募集します

わがまち魅力アップ応援事業は、まちづくりの主役である市民の皆さんが、創意工夫により地域の魅力を高め、市民の交流を促進する自主的・主体的な取組を市が応援する事業です。昨年度から、事業の企画・実施時期などに合わせて申請できるよう年3回募集しており、今回は第2回目の募集となります。大勢の皆さんからのご応募をお待ちしています。

対象 自治会、地区自治会連合会、5人以上で構成される市民活動団体

応募方法 6月9日(月)～27日(金)に、市役所、および各地域自治センターなどにある所定の申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要な事項を記入し、主たる事業を実施する地域の地域自治センター、公民館(市内全域の場合は市役所市民参加・協働推進課)へ(郵送不可)。

●問い合わせ・応募先

主たる事業実施地区 (地域)	選考機関	応募先 (地域協議会事務局)	電話番号
市内全域	地域協議会正副会長会	☎ 市民参加・協働推進課	TEL75・2230
東部、南部、中央、北部、 神川	上田中央地域協議会	中央公民館	TEL22・0760
西部、塩尻	上田西部地域協議会	西部公民館	TEL27・7544
城下、川辺・泉田	上田城南地域協議会	城南公民館	TEL27・7618
神科、豊殿	神科・豊殿地域協議会	豊殿地域自治センター	TEL35・2939
東塩田、中塩田、西塩田、 別所温泉	塩田地域協議会	塩田地域自治センター	TEL38・3000
川西	川西地域協議会	川西地域自治センター	TEL75・5840
丸子	丸子地域協議会	☎ 地域振興課	TEL42・1011
真田	真田地域協議会	☎ 地域振興課	TEL72・2202
武石	武石地域協議会	☎ 地域振興課	TEL85・2824



第43回上田わっしょい

参加連を大募集

7月26日(土)に開催される「上田わっしょい」は今年、第43回目を迎えます。この上田わっしょいに参加する「連」を募集します。

応募連 「踊り連」、「みこし連」、「太鼓連」

応募方法 所定の申込用紙(市ホームページからダウンロード、または下記事務局にあり)に必要事項を記入の上、FAX(23・7355)で下記へ。

応募締切 6月13日(金)必着

注意点 ①「踊り連」は、参加形態の「正調」、または「オリジナル(創作)」のいずれかを必ず明記してください。なお、「踊り連」での参加には、灯ろうが必要です。お持ちでない連は購入(8,000円)、またはレンタル(1,000円)してください(別途ろうそく・和紙(実費800円)が必要)。また、連を統率する責任者2名には「勤番はっぴ」を着用いただきます。お持ちでない連は、購入(1枚8,000円)、またはレンタル(1枚500円)してください。なお、最初の15分間は全参加連に「正調」を踊っていただく予定です。詳細は事務局にお問い合わせください。

②「踊り&衣装コンテスト」は、希望する連に限り審査・表彰を行います。また、正調の踊りを練習したい方にはDVD、CDを貸し出しますので、お問い合わせください。※参加連抽選会は6月下旬を予定。詳細は申込受付完了のお知らせ(6月16日発送予定)でお知らせします。



問 上田わっしょい実行委員会事務局
(観光課内) TEL23・5408



ホタルマップ2014を作成します

ホタル発生状況をお知らせください

ホタルマップの作成にあたり、ホタルの発生情報を募集します。情報をお寄せいただいた方には「ホタルマップ2014」を差し上げます。

ホタルは6月初旬～7月中旬の気温と湿度の高い午後8時頃によく見られます。近年は下水道の普及などにより身近な河川や水路でも多く見られるようになりました。

募集情報 ホタルの発見日、発見場所、ホタルの数(おおむねで結構です)

募集方法 情報提供いただいた方の住所、氏名、連絡先(匿名の場合ホタルマップをお送りできない場合があります)を、メール(hotaru_map@city.ueda.nagano.jp)、FAX(23・5981)、郵送、または電話で下記へ。

問 上 下水道課 TEL23・5128
丸 上下水道課 TEL42・1057
罎 上下水道課 TEL72・4253
匚 産業観光課 TEL85・2828



お知らせ

アクアプラザ上田 小川プールオープン!

6月14日(土)～8月31日(日)の午前10時～午後5時に、アクアプラザ上田の小川プールを開放します(天候により変更する場合があります)。

問 アクアプラザ上田

TEL 26・2626

女性のための 悩みごと相談所

女性人権擁護委員が、女性に対する暴力やセクハラ、子ども同士のいじめ、家庭内の悩みごとなどの相談をお受けします。相談は無料で、秘密は堅く守られます。

●日時 6月22日(日)午後1時～4時

●場所 上田情報ライブラリー

●対象 悩みごとのある女性

●申し込み 不要。当日直接会場にお越しください。

問 上田人権擁護委員協議会

(長野地方法務局上田支局内)

TEL 23・2001

6月は児童手当・ 特例給付の支給月です

平成26年2～5月分の児童手当・特例給付を6月10日(火)に指定口座に振り込みます。通帳の記帳によりご

お知らせ/催し

確認ください。

また、6月初旬に市から現況届(オレンジ色の用紙)を送付しますので、必要書類の提出をお願いします。

なお、今回は「子育て世帯臨時特例給付金」の手続きも合わせて実施しますので、対象となる方は忘れずに手続きをお願いします。

詳しくは左記へ。

問 子育て・子育て支援課

TEL 23・5106

丸 健康福祉課 TEL 42・1039

官 健康福祉課 TEL 72・2203

武 健康福祉課 TEL 85・2067

6月は 土砂災害防止月間です

一瞬にして尊い命や大切な財産を奪う、土石流や地すべり、がけ崩れなどの土砂災害の多くは、長雨や大雨、雪解け水が引き金となり発生します。万一に備え、普段から家の周りの危険箇所、避難場所や避難経路などを家族で話し合い確認しておくことが大切です。大雨注意報や大雨警報などの気象情報に注意し、強い雨が降り続いたり、土地に亀裂が入るなど、危ないと感じたときは早めに避難しましょう。

市内には土石流やがけ崩れにより人家や公共施設に被害が及ぶおそれのある箇所が、土砂災害危険箇所(「土砂災害警戒区域」)として指定されています。

す。市ホームページで確認できますのでご利用ください。

なお、雨量情報や土砂災害警戒情報は、市ホームページ「上田市防災気象情報」、県ホームページ「河川砂防情報ステーション」、携帯サイト(<http://www.mobile.sabo-nagano.jp/m/>)で確認することができます。

問 危機管理防災課

TEL 21・0123

道路の危険箇所を ご連絡ください

市では、市民の皆さんが安全で快適に通行できるよう、日頃道路パトロールを実施していますが、管理する道路の状況を常に把握することは困難なため、道路上に穴や土砂・落石などの障害物、倒れる危険性のある道路標識、水路・側溝の蓋の不具合などを見つけた時は、市役所管理課、土木課、または各地域自治センター担当課などに連絡をお願いします。

問

上 管理課 TEL 23・5125

上 土木課 TEL 23・8242

丸 建設課 TEL 42・1032

官 建設課 TEL 72・4331

武 建設課 TEL 85・2793

県道と国道18号以外の国道／上田建設事務所

TEL 25・7164

国道18号／長野国道事務所

TEL 22・2737

狂犬病予防注射は お済みですか?

春に実施した予防注射を受けられなかった犬を対象に、狂犬病予防注射を行います。生後91日以上の飼犬は、室内犬も含め、法律で定められた登録と毎年1回の狂犬病予防注射を受ける必要があります。

●期日/場所/時間 6月22日(日)／上野が丘公民館／午前8時50分～9時20分、上田創造館南側駐車場／午前9時50分～10時40分、塩田地域自治センター／午前11時～11時30分、6月29日(日)／丸子地域自治センター／午前8時30分～9時30分

●費用 新規登録／6310円(注射料含む)、登録済／3310円

●生活環境課 TEL 22・4140

丸 市民生活課 TEL 42・1216

催し

介護者の会「なのはな」

リフレッシュ、および情報交換の場として開催します。

●日時 7月4日(金)午後1時～3時30分

●場所 丸子ふれあいステーション

●内容 介護教室／「高齢者にどのようによりそうか」、介護者同士の交流会、個別相談(希望者)

上田市役所 tel.22・4100(代) fax.25・4100(代) 丸子地域自治センター tel.42・3100(代) fax.43・3666(代)
 真田地域自治センター tel.72・2200(代) fax.72・4140(代) 武石地域自治センター tel.85・2311(代) fax.85・2313(代)

- 講師 矢嶋嶺氏(矢嶋診療所医師)
- 対象 介護している方、介護に興味のある方
- 参加費 無料
- 申し込み 電話で高齢者介護課、または丸子・真田・武石地域自治センター健康福祉課へ。

問 上 高齢者介護課

TEL 23・5140
 丸 健康福祉課 TEL 42・0092
 眞 健康福祉課 TEL 72・4700
 武 健康福祉課 TEL 85・2119

上田低肺友の会

肺の病気により肺機能の低下がある方や在宅で酸素療法を受けている方など、呼吸器障害に悩む患者さんと家族の学習交流会です。会員以外の方もお気軽にご参加ください。

- 日時 6月25日(水)午前11時～午後3時
- 場所 別所温泉あいそめの湯
- 内容 音楽療法士による音楽療法「歌や音楽を通して心も身体もリフレッシュ」、交流会、入浴、顧問医師小林俊夫氏(鹿教湯三才山リハビリテーション名誉センター長)による医療相談
- 参加費 1000円(昼食代など。入浴する方は別途入浴料)
- 申し込み 6月20日(金)までに、電話で左記へ。

問 上 健康推進課

TEL 28・7124

信州上田医療センター 特別市民公開講座

信州上田医療センターの分娩再開に伴い講演会を開催します。

- 日時 6月14日(土)午後3時～4時
- 場所 信州上田医療センター3階講堂

● 演題 「埼玉医科大学総合医療センター総合周産期母子医療センターの現状及び今後の周産期医療のあり方について」

● 講師 関博之氏(埼玉医科大学総合医療センター総合周産期母子医療センター副センター長)

- 参加費 無料(参加者は駐車場無料、予約不要)

信州上田医療センター
 TEL 22・1890
 (上 健康推進課)

第9回ポンプ操法・ラッパ吹奏大会

上田市消防団では、ポンプ操法は消火活動の基本操作の習得のため、ラッパ吹奏は規律と吹奏力の向上を目指し、それぞれ日々訓練を行っています。消防団員が積み重ねた訓練の成果に熱い声援をお願いします。なお、当日は河川通路や周辺駐車場に消防団車両の駐車を予定していますので、駐車はご遠慮ください。

- 日時 6月22日(日)午前6時30分～
- 場所 千曲川市民緑地(上堀グラ

催し

- ◇ ウインド
- 問 消防総務課(消防団事務局)
 TEL 26・0119

ストリートパフォーマンス フェスティバル開催!

市内外で活動している様々なジャンルのパフォーマンスが、ダンスや音楽演奏などを披露します。

- 日時 6月15日(日)午前10時～午後5時(予定)

● 場所 上田道と川の駅
 ストリートパフォーマンス運営協議会(上 文化振興課内)

TEL 23・6361



ささらの湯特別企画

- ◇ ポイント2倍デー
- 日時 6月20日(金)午前10時～閉館
- (朝風呂は対象外)
- その他 先着200名に記念タオルを進呈

◇ バルーンアート教室

- 日時 6月21日(土)午前11時～正午
- 場所 大広間特設ステージ
- 内容 風船で動物作成
- 参加費 無料(別途入館料)

◇ 足湯サービス

- 日時 6月21日(土)・22日(日)の午前10時～午後4時30分

● 場所 芝生特設広場
 室賀温泉ささらの湯

TEL 31・1126

第23回長野県赤十字救急法競技大会

救急法競技(三角巾リレー、救命手当)を行い、評価基準に基づき点数により順位を決定し表彰します。

- 日時 9月13日(土)午前10時～午後3時

● 場所 飯田市勤労者体育センター第1体育館

● 内容 救急法競技(三角巾リレー、救命手当)、解説

● 出場資格 1チーム3人編成。赤十字救急法講習を受講程度の知識、および技術が必要ですが、受講の有無は問いません。

● 定員 先着40チーム

● 参加費 無料

● 申し込み 7月15日(火)までに、電話で左記へ。

問 日本赤十字社長野県支部
 TEL 026・2226・2073
 (上 福祉課)

お知らせ

新しい副市長・行政委員が就任しました

4月24日・25日に開かれた市議会臨時会で、副市長に、石黒豊氏に代わり井上晴樹氏(任期は平成30年4月27日まで)が、議会から選出される監査委員に、井沢信章議員がそれぞれ選任されました。

教育委員会委員には、西田不折氏に代わり寺島滋氏(任期は平成30年4月28日まで)が任命されました。

退任された石黒豊氏、西田不折氏には、市政・教育行政の進展のため8年間にわたりご尽力をいただきました。

このほか、今議会で以下の皆さんが再任されました。

- 教育委員会委員
城下敦子氏(任期は平成30年4月28日まで)
- 監査委員
小池俊一氏(任期は平成30年4月27日まで)
- 公平委員会委員
滝澤修一氏(任期は平成30年4月27日まで)
- 固定資産評価審査委員会委員
日野芳子氏(任期は平成29年4月28日まで)



井上晴樹 副市長



井沢信章 監査委員



寺島滋 教育委員会委員

催し／講座・教室

女性起業家と話そう!

働く人が仕事の時間や内容を自分で決めて働く農事法人のお話です。

●日時 6月27日(金)午後1時30分～4時

●場所 コワーキングスペース「Hanalab. (ハナラボ)」

●対象 県内在住・在勤で、起業した、または起業希望の女性

●内容 女性起業家による体験発表／小林敬子氏(農事組合法人北御牧村味の研究会組合長)、中小企業振興センターの個別相談など

●定員 先着20名(満1歳～託児有)

●参加費 無料(託児と相談も無料)

●申し込み 6月10日(火)以降、電話、FAX(27・3123)で、左記へ。

●問 市民プラザ・ゆう TEL 27・2988

講座・教室

第1回

ひきこもり家族教室

ひきこもりに関する正しい理解を深めるとともに、対応について一緒に学びましょう。

●日時 6月23日(月)午後2時～4時



上田市役所 tel.22・4100(代) fax.25・4100(代) 丸子地域自治センター tel.42・3100(代) fax.43・3666(代)
 真田地域自治センター tel.72・2200(代) fax.72・4140(代) 武石地域自治センター tel.85・2311(代) fax.85・2313(代)

(受付1時30分)
 ●場所 ひとまちげんき・健康プラザうえだ

●内容 ①講演「ともに歩む」～思いに寄り添うことと、支え合う心について、②質疑応答

●講師 芹澤文子氏(せりざわあやこ)(発達心理相談員)

●対象 市内在住の方

●定員 なし

●参加費 無料
 ●申し込み 6月20日(金)までに、電話で左記へ。

問 健康推進課 TEL23・8244

上田市スポーツ教室 (弓道教室・後期)

●日時 7月29日以降の火曜日(全10回)。昼の部/午前9時30分～11時、夜の部/午後7時～8時30分

●場所 上田城跡公園弓道場

●対象 市内在住・在勤の成人男女(学生除く)

●定員 先着30名

●参加費 3000円
 ●申し込み 6月16日(月)～7月16日(水)に、所定の申込用紙で、左記、または上田城跡公園体育館、自然運動公園体育館、丸子総合体育館、真田・武石地域教育事務所へ。

問 スポーツ推進課

TEL23・6372

認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解し、偏見を持たず、認知症の方や家族を温かく見守る「認知症サポーター」を養成します。

●日時 6月26日(木)午前10時30分～正午

●場所 市民プラザ・ゆう

●内容 認知症について理解を深め、認知症の人への「応援者」になる一般向けの講座です。認知症サポーターも受講できます。

●講師 中澤純一氏(なかざわじゅんいち)(NPO法人やじろべー理事長)

●対象 市内在住の方

●定員 先着50名

●受講料 無料

●申し込み 6月6日(金)以降、電話で左記へ。

問 高齢者介護課

TEL23・5140

職業訓練生募集

仕事の技術向上を図る、仕事を探している、定年後の再就職を希望している方など、どなたでも受講可能です。

◇JW-CAD初級知識講座(全9回)
 ●日時 6月24日～7月17日の火・木曜日、午後6時30分～9時、7月19日(土)午前9時～午後4時

講座・教室

●対象 パソコン操作ができる方

●定員 15名程度

●受講料 会員/1万3000円、非会員/2万3000円

●持ち物 パソコン

◇手アーク溶接初心者講習(全4回)
 ●日時 7月26日(土)・27日(日)、8月2日(土)・3日(日)午前9時20分～午後4時30分

●定員 10名程度

●受講料 会員/8000円、非会員/1万5000円

◇半自動溶接初心者講習(全4回)
 ●日時 7月12日(土)・13日(日)・19日(土)・20日(日)午前9時20分～午後4時30分

●定員 10名程度

●受講料 会員/8000円、非会員/1万5000円

◇ゲーディング・クラフト講座(全6回)
 ●日時 7月10日～9月25日の毎月第2・4木曜日、午前9時30分～11時30分

●定員 15名程度

●受講料 1万5000円(材料費含む)

◇共通事項

●場所 上田地域高等職業訓練センター

●申し込み 各講座・講習開催日の3日前までに、電話で左記へ。

問 上田地域高等職業訓練センター
 TEL75・7690

(雇用促進室)

情報アラカルト

NPノーバディーズ・ パーフェクトプログラム

NPプログラムとは「完璧な親なんていない」という意味の、子育て中の親応援プログラムです。参加者みんなでテーマを決めて話し合い、学び合い、支え合う参加型講座です。子育てをする仲間と話しながら、自分にあった子育ての方法を探してみませんか。ファシリテーター(進行役)が皆さんのお手伝いをします。

●日時 6月24日、7月1日・8日・15日・22日・29日の火曜日、午前10時～正午

●場所 ひとまちげんき・健康プラザうえだ

●対象 0歳～未就園児と保護者

●定員 先着10名(託児あり)

●受講料 無料

●申し込み 6月9日(月)～16日(月)に、電話で左記へ。

問 子育て・子育て支援課
TEL 23・5106

防火管理者 新規資格取得講習会

消防法では一定以上の人を収容する建物の権限を有する者に対して、防火管理者を定めさせ、消防計画に基づき防火管理上必要な業務を行わせるよう義務付けられています。防火管理者として必要な資格を取得するための甲種・乙種共通防火管理者

講座・教室

新規資格取得講習会を開催します。

●日時 7月17日(木)・18日(金)午前9時～午後4時頃

●場所 中央公民館

●定員 約80名

●参加費 上小防火管理者協議会員
／甲種2000円、乙種1500円、一般／甲種4000円、乙種3000円

●申し込み 6月16日(月)午前9時以降、左記、または丸子・真田・依田窪南部・東御消防署窓口へ。

問 上田地域広域連合消防本部
予防課 TEL 26・0029

レッツトライ スポーツ教室

平成26年度わがまち魅力アップ応援事業「レッツトライスポーツ教室」の参加者を募集します。初心者対象です(⑥⑦は雨天中止)。

●日時 7月5日(土)午前10時～正午(受付9時30分)

●場所 上田城跡公園体育館集合

●種目 ①ドッジボール、②ヒップホップダンス、③運動あそび、④ミニサッカー、⑤バドミントン、⑥テニス、⑦ソフトテニス

●対象 ①年長～小学3年生、②年中～小学6年生、③年長～小学1年生、④年長～小学1年生、⑤～⑦小学4～6年

※①～④は保護者の参加も可
●定員 先着各20名(組)

●参加費 1人(1組)300円
●持ち物 運動着、水分補給用飲料、室内用運動靴(各種目の用具は主催者で用意します)

●申し込み 6月9日(月)以降、電話で左記へ。

問 クラブUSC事務局
TEL 26・5320
(上スポーツ推進課)

さなだスポーツクラブの 各種教室

◇ビューティボディメイク

●日時 平成27年3月までの毎月第2金曜日、午後7時30分～8時30分(全10回)

●場所 真田中央公民館

●内容 バランスの良い体型、メリハリのあるからだを手に入れませんか?アーユルベアダーヨガ、チエアエクササイズ、顔と足のむくみをとるマッサージ、バランスボール&ストレッチ他

●対象 どなたでも

●定員 先着20名

●参加費 4200円

◇レベルアップランニング教室

●日時 通年で毎週月・金曜日午後6時～8時、毎週土曜日午前9時～11時

●場所 真田運動公園

●内容 長距離、短距離、幅跳びの種目を取り入れた陸上教室

●対象 小・中学生で自己記録を伸

上田市役所 tel.22・4100(代) fax.25・4100(代) 丸子地域自治センター tel.42・3100(代) fax.43・3666(代)
 真田地域自治センター tel.72・2200(代) fax.72・4140(代) 武石地域自治センター tel.85・2311(代) fax.85・2313(代)

ばしたい方

●定員 先着10名

●参加費 全日程／1万円、土曜日のみ／5000円(別途入会費3000円)

◇共通事項

●申し込み 6月6日(金)午後2時以降、電話、または直接左記窓口へ。

問 NPO法人さなだスポーツクラブ事務局 TEL72・2657
 (教育事務所)

温泉で楽しく水中エクササイズ

筋肉の緊張をほぐし、心身ともにリラックスしませんか。ダイエットにも効果的です。

●日時 ①7月5日(土)・②19日(土)午前10時～午後0時30分

●場所 クアハウスかけゆ

●内容 ①効果的な入浴方法の話、超音波流水マシン体験、②リラクゼーション、水中運動体験

●対象 20～70歳の市民

●定員 先着15名

●参加費 1回700円(施設利用料)

●持ち物 水着、運動着、水分補給用飲料(水着の貸出あり。有料)申し込み 6月9日(月)～30日(月)に、電話で左記へ。

問 健康福祉課 TEL42・1117

募集

上田市学童野球大会参加チームを募集

●期日 7月19日(土)・20日(日)・26日(土)・27日(日)

●場所 染屋台多目的グラウンド他

●内容 トーナメント形式の軟式野球大会

●対象 市内小学生の野球チーム(育成会・学校・スポーツ少年団単位で)

●参加費 1チーム4000円(7月9日(水)の責任者会議で徴収)

●申し込み 6月27日(金)までに、所定の申込用紙に記入の上、左記、または丸子総合体育館、真田・武石地域教育事務所へ。

問 スポーツ推進課 TEL23・6372

非常勤職員を募集

◇交流文化芸術センター

交流文化芸術センターの施設運営(受付、事務、会場準備、来場者誘導など)に携わっていただきます。

●勤務場所 交流文化芸術センター(天神3-15-15)

●勤務時間 ①午前8時45分～午後5時30分、②午前10時30分～午後7時15分、③午後1時15分～午後10時(シフト制。9月末までは①のみ)

◇市立美術館

市立美術館の施設運営(受付、事務、展示監視、子どもアトリエ事業補助など)に携わっていただきます。

●勤務場所 市立美術館(天神3-15-15)

●勤務時間 午前8時45分～午後5時30分

◇共通事項

●任用期間 7月1日～平成27年3月31日

●採用人数 若干名

●応募資格 昭和29年4月2日以降に生まれた方

●勤務条件 原則週38時間45分以内で割り振り(土日祝日含む)、不定休。社会保険、雇用保険、労災保険など加入。賃金は市の規定により支給

●応募方法 6月16日(月)午後5時までに、左記(市役所南庁舎3階)へ次の書類を持参、または郵送してください。面接日時を電話連絡しますので連絡先を必ず記入してください。

●必要書類 履歴書(写真付)、返信用封筒(82円切手を貼付、宛名を記入) 選考方法 書類選考後、面接により決定

●面接日 6月23日(月)

問 交流文化芸術センター・市立美術館 TEL23・5219

上田のお宝発見!

市内の国指定文化財を紹介するコーナーです。



「シダレエノキ」は信州うえた農業協同組合東内店の西側にあつたものです。枝の上方が丸くこんもりし、そこから小枝が柳のように長く垂れ下がり、奇観を呈していたことから、全国的にも非常に珍しい樹木として、大正9年国指定の天然記念物となりました。このシダレエノキは、樹齢がおよそ300年とされ、樹高約4m、目通りの太さ約2m、枝張りには南北・東西とも約9mありました。昭和52年に

「シダレエノキ」は信州うえた農業協同組合東内店の西側にあつたものです。枝の上方が丸くこんもりし、そこから小枝が柳のように長く垂れ下がり、奇観を呈していたことから、全国的にも非常に珍しい樹木として、大正9年国指定の天然記念物となりました。このシダレエノキは、樹齢がおよそ300年とされ、樹高約4m、目通りの太さ約2m、枝張りには南北・東西とも約9mありました。昭和52年に



老衰のため枯死してしまいましたが、このエノキを後世に伝えるため、地元の方が育成し、現在は東内下和子地籍「榎実の家」で保護を図っています。

平成21年度からは、シダレエノキ・シダレグリノ保存管理とミニパークの整備など、日本の宝、そして地域の宝である天然記念物を守る様々な保存育成活動が、地元の方をはじめ地域の全面的協力により行われています。

問 文化振興課 TEL 23・6361

地域で守る地域の宝 「東内シダレエノキ」

情報ア・ラ・カルト

爆水RUNボランティア スタッフ募集

- 今年で第19回目を迎える信州爆水RUN in 依田川の企画・運営ボランティアスタッフを募集します。
- 日時 8月3日(日)午前8時～午後3時
- 場所 丸子総合グラウンド、依田

- 川、内村川
- 内容 大会の企画運営(大会までに5回程度の会議・活動を予定)、当日の会場設営・撤収など
- 対象 高校生以上(原則)で、会議に1回以上参加できる方
- 特典 爆水オリジナルグッズをプレゼント
- 申し込み 氏名、年齢、性別、住

所、連絡先を、電話、またはメール (mailto:mtaikuk@city.ueda.nagano.jp) で左記入。
 信州爆水RUN in 依田川実行委員会事務局(丸子総合体育館内)
 TEL 43・2250

募集

「真田幸村と十勇士」で 上田をPR

久保美奈子さん、井出ちよみさん

上田商工会議所女性会では、約50名の会員が地域商工業の振興・発展のために活動しています。これまでには、上田真田まつりでの振舞い鍋の提供や信州上田大花火大会の翌朝清掃など、商工会議所の活動を軸とした行事などに協力してきましたが、内部的な活動だけではなく、女性の力で魅力あふれる地域づくりを進めるため、平成25年度に「社会貢献活動プロジェクト」を立ちあげ、真田幸村と十勇士を活用した地域おこしに取り組み始めました。

平成26年は、真田幸村が大坂城に入城して400年の節目の年であり観光の目玉にもなることから、同プロジェクトでは、「真田氏」を一部の歴史好きの方だけではなく、広く市民の皆さんや子どもたちに関心

を持ってもらいたいと、一か月に2〜3回集まり真田幸村と十勇士を

テーマに絵本と紙芝居の制作を進めています。

プロジェクトリーダーの井出ちよみさん

（左上写真前列右端）は「真田氏が『小を以て大に勝つた』ことや真田氏の親子愛など、現代にも通じる要素を織り交ぜながら描きたい」とし、同会議所女性会会長の久保美奈子さん（左上写真左端）は「シナリオを作ることは難しいけれど、改めて歴史を勉強すると新たな発見がたくさんある。子どもに分かりやすく、大人にも楽しめる作品を作りたい」と熱意を語りました。

また、今春の上田城千本桜まつりや上田真田まつりでは「真田の十勇士」の歌に合わせた踊りを披露し、真田幸村と十勇士の衣装を制作・着用してイベントに参加するなど、真田幸村と十勇士を広めることで、上田の商工業の発展や観光PRの一助となるような普及活動を始めています。



〈事業の紹介〉

上田商工会議所女性会「社会貢献活動プロジェクト」は、平成26年4月にわがまち魅力アップ応援事業の採択を受け、真田幸村と十勇士にまつわる歴史や伝承を伝える活動に取り組んでいます。今年一年かけて紙芝居や絵本を制作し、絵本は市内小学校へ配布し、紙芝居は「真田の十勇士」の踊りの講習とともに保育園・幼稚園や学校、介護施設などでの上演を企画しています。



わがまち魅力アップ応援事業を紹介するコーナーです。

中央公民館

TEL22・0760

大切な家族との幸せを育てるコーチング講座(全3回)

コーチングとは、1980年代後半にアメリカから広まったコミュニケーション術です。家族とさらに良い関係を築くためのヒントを学びましょう。託児付講座です。

日時/内容 第1回/6月19日(木)

「家族も自分も大切に作るヒント」

第2回/7月3日(木)

「家族の笑顔をいっぱいにするヒント」

第3回/7月17日(木)

「1・2回の講義を振り返ってフリートーク」

いずれも10:00~11:30

(託児希望者は9:45集合)

講師 なかしままき
中島真紀氏

(コーチングアカデミーインストラクター)

定員 先着20名

受講料 300円(初回に徴収)

持ち物 筆記用具

申し込み 6月12日(木)午前9時以降、18日(水)までに、電話で。

西部公民館

TEL27・7544

健康生きがいづくり講座

毎日を健康で明るく生き生きと過ごしたいものです。身体に良いこと、脳に良いことをして楽しい時間を過ごしましょう。友だちと誘い合って気軽に参加してみませんか。心も体も健康で元気になりましょう。

日時 第1回/6月27日(金)13:30~15:30

第2回/7月3日(木)10:00~12:00

第3回/7月9日(水)10:00~12:00

内容 第1回/「悪質商法・撃退法」、

「演歌でいきいき体操」

第2回/「いつやるか?今でしょ!生涯青春」、

「フラワーアレンジメント」

第3回/「中高年のためのお金の話」、

「楽しく折り紙」

対象 どなたでも(1回のみ受講可)

受講料 1回100円(当日徴収)

持ち物 第1回/運動靴

第2回/はさみ、コーヒークップ、庭に咲いている花

申し込み 6月20日(金)までに、電話、または直接窓口へ。

丸子公民館

TEL42・3147

丸子公民館カルチャースクール

上田市にはたくさんの山城があります。壮大な歴史に思いを巡らし、城跡と自然を訪ねてみませんか。丸子地域の山城を散策します。

◇ふるさとの魅力・再発見!“新参者 山城へ登城せよ”

日時/内容

①6月29日(日)「オリエンテーション(山城の登り方と野外救急法)」

②7月10日(木)「丸子城登城(安良居神社の歴史)」

③9月25日(木)「尾野山城登城(龍顔寺の歴史)」

④10月30日(木)「箱山城登城(桜ロード散策)」

いずれも9:30~12:00頃(変更の場合あり)

場所 ①丸子公民館、②~④現地研修

講師 ①清水勇二氏(野外救急法研究家)

②③森田稲吉郎氏(信州山城探訪の会)

④小山一正氏(箱山城桜ロードの会)

対象 市内在住・在勤の成人

定員 ①先着40名

②~④各回先着20名(最少開催人数5名)

受講料 100円(当日徴収。別途教材費)

申し込み 6月9日(月)以降、①希望講座名、②氏名、③住所、④電話番号(丸子有線)、⑤年代を明記の上、電話、丸子有線、またはFAX(42・0303)で。

塩田の郷マレットゴルフ場 TEL/FAX39・4455

塩田の郷マレットゴルフ場杯

日時 6月21日(土)8:00受付開始(雨天決行)

定員 先着150名

参加費 1,000円(保険料、飲食代含む。別途入場料。当日徴収)

申し込み 6月17日(火)までに電話、FAX、または直接窓口へ。

丸子図書館

TEL42・2414

丸子図書館 おはなし会

「菜の花会」の皆さんによる、大型絵本の読み聞かせや手あそびなどを予定しています。

- 日時** 6月21日(土)10:30～
- 参加費** 無料
- 申し込み** 不要

真田図書館

TEL72・8080

真田図書館 おはなし広場

図書館サポーター民話の会の皆さんによる「さなだの民話」からの読み聞かせをお楽しみください。

- 日時** 6月21日(土)10:30～11:00
- 参加費** 無料
- 申し込み** 不要

第1回真田塾

地域の自然や文化、歴史などを知り、地域の魅力について学ぶことを目的に開催します。

- 日時** 6月28日(土)14:00～16:00
- 演題** 第2回宝永の差出帳と真田町の歴史
- 講師** 堀内泰氏(郷土史研究家)
- 定員** 先着50名
- 参加費** 無料
- 申し込み** 6月10日(火)以降、電話で。

マルチメディア情報センター

TEL39・1000

URL <http://www.umic.jp/>

Facebook入門講座

今話題のSNS(ソーシャルネットワーキングサービス)のFacebookをこれから始めたい方のための講座です。Facebookの安全な使い方を学びます(事前にFacebookへの登録が必要です。登録できない方はご相談ください)。

- 日時** 7月12日(土)13:30～16:00
- 対象** Facebookを始めたい方
- 定員** 先着20名(最少催行人数5名)
- 受講料** 1,500円
- 申し込み** 6月21日(土)～7月11日(金)に、電話で。

池波正太郎真田太平記館

TEL28・7100

喫茶・文化講座「粘土でスイーツ作り」

樹脂粘土を使って本物そっくりなお菓子の形をした雑貨(フェイクスイーツ)を作ってみませんか。初めての方でも“大人かわいい”フェイクスイーツ雑貨が作れます!粘土に触れて癒しの時間を過ごしましょう。

- 日時** 6月26日(木)13:30～15:30
- 内容** ブックマーク(いちご)、バッグチャーム(ジャムサンドクッキー)各1個を作ります。
- 講師** 松崎梨絵氏(フェイクスイーツデコ作家)
- 定員** 20名程度
- 受講料** 2,500円(材料費、お茶代含む)
- 持ち物** カッターナイフ
- 申し込み** 6月19日(木)までに、電話で。



勤労者福祉センター

TEL24・7363

若者ステップアップセミナー

就職活動のスキルアップを図り、自分に合った仕事を見つけましょう。

- 日時** 6月25日(水)13:00～16:00
- 内容** 履歴書の作成や面接の際に、志望動機や自分の魅力をアピールする力を身につけます。
- 対象** おおむね45歳までの求職活動中の方
- 定員** 20名程度
- 参加費** 無料
- 申し込み** 6月20日(金)までに、電話で。



5月3日(土・祝)

世界でいちばんきれいな2週間 (花桃の郷ウォーク)

4月下旬から5月上旬の約2週間、武石余里地区の花桃が見ごろを迎え、地域一帯が花桃の里となりました。5月3日に開催した「花桃の郷ウォーク」では、武石体育館から上余里地区まで片道約4km(一里)のコースを、参加者は美しい景色に心を和ませ、川のせせらぎや野鳥の声を聴きながらゴールを目指しました。

5月3日(土・祝)～5日(月・祝)

ニンジン、食べてね (市民の森「馬術場まつり」)

5月3～5日、今年で10回目となる「市民の森馬術場まつり」が開催され、家族連れなどが馬とのふれあいを楽しみました。馬術場にはサラブレッドやポニーなど22頭の馬がいて、乗馬や曳き馬などの体験ができます。まつり期間中は、日頃、同馬術場で経験を積む国体入賞経験者による障害飛越アトラクションなどもあり、会場を沸かせていました。



5月5日(月・祝)

遊びやイベントが盛りだくさん！ (第43回うえだこどもまつり)

5月5日、「うえだこどもまつり」が上田城跡公園で開催され、約3,000人の子どもたちが参加しました。

西丘保育園児によるオープニングの後、市民会館駐車場では消防団車両の展示や紙芝居、放水体験が行われ、本丸跡では、数多くの団体が投げ輪遊びや各種工作など様々なイベントを展開し、会場を賑わせていました。

5月5日(月・祝)

別所線の魅力が満載 (第19回丸窓まつり)

5月5日、下之郷駅前で「第19回丸窓まつり」が開催され、小雨の降る中、多くの鉄道ファンや家族連れなどが来場しました。当日は、林恵理さん(信州上田観光大使、上田市在住)などが乗車した特別臨時列車の運行、運転席での写真撮影、電車庫内の見学のほか、小出真保さん(ものまねタレント、上田市出身)のステージや和太鼓演奏などが行われ会場を盛り上げていました。



表紙説明

第2回武石花祭り・夜祭り

5月3日、武石地域の宮諏訪神社を中心に第2回武石花祭り・夜祭りが開催されました。同神社の大舞台上で約30年ぶりに多くのプログラムが披露されました。写真はその一つで、美ヶ原飛龍太鼓保存会・武石小学校5年生有志らによる太鼓演奏の様子です。大舞台のほかに、敷地内にはいくつかの太鼓が据え置かれ、力強い音を響かせていました。そのほか舞台では、特大の筆を使った初めの書、金管楽器演奏、大道芸、映画上映なども行われ、暖かな陽気の中、訪れた人たちは、お祭りを楽しんでいました。



NHK大河ドラマ「真田丸」放送決定！ 市長記者会見

5月12日(月)



動画はこちらから



5月12日、真田幸村公を主人公としたNHK大河ドラマ「真田丸」が、平成28年に放映されることが決定しました(脚本：三谷幸喜氏)。

市内では、平成21年から主に民間が主体となり、「真田幸村公」を主人公としたNHK大河ドラマの放映の実現に向け、署名活動やNHKへの要望活動(7回)などを行っており、放映決定の知らせを受け、各方面から、市長にお祝いのメッセージなどが寄せられました。

同日、市長は記者会見を開き、「82万人を超える方々の熱い思いが結実したことは非常にうれしい。市としても、いろいろなアイデアを出しながら盛り上げていきたい」と意気込みを語りました。

ソチ2014パラリンピック 冬季競技大会出場 第69回国民体育大会 冬季大会スキー競技会入賞 (市長表彰)



動画は
こちらから

4月23日(水)

ソチ2014パラリンピック冬季競技大会アルペンスキー競技(立位)に出場した山崎福太郎さん(信州大4年・写真左端)、第69回国民体育大会冬季大会スキー競技会少年男子複合競技で第3位を獲得した傳田英郁さん(飯山高1年・写真右から2人目)、同大会少年女子大回転競技第3位を獲得した傳田佳代さん(早稲田大1年)に、市長表彰が授与されました。若きアスリートの今後の活躍が期待されます。



目標は平昌オリンピックで メダル獲得！ スノーボード・ハーフパイプ 競技出場報告



動画は
こちらから

4月23日(水)

今年2月～3月に国内外で開催されたスノーボード・ハーフパイプ競技で上位に入賞した、上田市在住の今井郁海さん(佐久長聖高3年・写真右から2人目)、今井胡桃さん(丸子北中3年・写真左端)の兄妹が、市長を表敬訪問しました。

出場する大会では常に上位に入賞している2人は、4年後に韓国で開催される平昌オリンピックでのメダル獲得を目標に、今後さらに練習に励みます。



上田ロケ映画 「青天の霹靂」 凱旋会見



動画は
こちらから

5月3日(土・祝)

5月24日からの公開に先立ち、上田映劇で、上田ロケ映画「青天の霹靂」の凱旋会見・舞台あいさつが行われました。

会見には、監督の劇団ひとりさんと主役の大泉洋さんが参加し、特にロケ中に「上田の大ファン」となった大泉さんは、ロケ地としての上田の「まち」・「人」の温かさ・魅力を改めて絶賛するとともに、「青天の霹靂」の大ヒットを祈願しました。



災害時の情報入手は「上田市メール配信」で！

☎ 広報情報課 TEL71・8080



メール配信

●配信情報

- ・緊急速報(避難情報、災害情報など)
- ・防災情報(気象情報、河川水位情報など)
- ・火災情報(火災情報、行方不明者情報など)
- ・イベント情報
- ・霜注意報
- ・不審者情報
- ・子育て情報
- ・商工業情報

●登録方法

- ①「mail_reg@www.city.ueda.nagano.jp」に「空メール(題名、本文は未入力の状態)」を送信
※カメラ付きの端末をお持ちの方は、左の登録アドレスの二次元コードをご利用ください。
- ②しばらくして返信されるメールの本文に記載されているアドレスにアクセス
- ③希望する配信情報を選択し、確認・登録ボタンを押して登録完了



紹介動画はこちら



登録アドレス

力を合わせて優勝するぞ！

丸子少年野球リーグ大会開幕

5月3日、丸子総合グラウンドで丸子少年野球リーグ大会の開幕式が行われました。今回で43回目のこの大会は、初出場1チームを含む全9チームで優勝を争います。

選手全員で入場行進のあと、昨年優勝の塩川少年野球スポーツ少年団から優勝旗の返還があり、同団の主将西沢太一選手が、元気いっぱい選手宣誓をしました。

宮田正行会長はあいさつで、「9月上旬には今年30回目となる上越市の少年野球チームとの交流試合があります。リーグ戦中は怪我をしないように。また、虫歯のない歯から踏ん張る力が生まれるので、歯磨きもきちんとしましょう」と話しました。

選手のお父さんは「43回という歴史の中で、何人も甲子園球児を育てているこの大会に参加できてとても嬉しい。息子も野球が大好きなので、ぜひ後に続いてもらえれば」とグラウンド脇で温かく見守っていました。



四ツ葉スケッチ



記念セレモニーを開催

真田温泉ふれあいさなだ館で入館者500万人達成



は夫の勇士さんと温泉めぐりを楽しんでいるそうです。

記念セレモニーでは、市長から高橋さんへ入館500万人目の認定証と真田産こしひかり10kg、ふれあいさなだ館の優待券が記念品として贈られ、11月中旬には真田産ふじりんごが届けられます。

また、500万人の前後各一人（いづれも真田地域）にも記念品が贈られました。

真田温泉ふれあいさなだ館は平成5年4月12日にオープンし、今年で21周年を迎えました。温泉施設の他、温泉プール、トレーニングルームが併設され、ふれあいの場、健康づくりの場として大勢の方に利用されています。

5月11日、真田温泉ふれあいさなだ館で、入館者500万人を達成し、記念セレモニーが行われました。





4月20日、武石下小寺尾地区にある一心神社で、恒例となっている「一心様の祭典行事」が開催され、行者らによる火渡り・刃渡りが行われました。毎年4月の第三日曜日に開催が予定されていますが、昨年は季節外れの降雪により行者が来る事ができず中止となったことから、2年ぶりの開催となりました。



武石

火渡りは、薪に点火後、行者が祈禱を行い、炎が消える素足で火床を渡ります。火渡りをした人はその年、無病息災で過ごせると言われており、行者だけでなく、見物人も挑戦しました。筆者も試みましたが、火床は思ったより熱く、素早く通りぬけることが大切だと感じました。火渡りが終わると、刃渡りが行われ、約4mの檣にかけた剣梯子を、行者子を、行者達は真剣な表情で素足のまま登りました。最後に檣の上から振り舞いのお菓子などがまかれると、訪れた人たちには歓声をあげて手を伸ばしていました。

一心様の火渡り・刃渡り 無病息災の祈りを込めて



このコーナーでは、4地域の話や出来事などを紹介しています。



5月11日、前山地区の塩野神社で、60年に一度の甲子祭の中間祭が開催されました。甲子祭は六十干支の甲子の年に行われ、最近では大正13年と昭和59年に開催されましたが、次代へ祭事や伝統技能を伝承するために、30年目の今年、実行委員会が2年の歳月をかけて準備した中間祭が、初めて開催されました。

祭りでは、槍や長刀などをもち、袴や袴、白装束などを着装した総勢約130名の行列が、塩野神社大鳥居から本殿へ向かいました。奉納芸能では、三味線や笛・太鼓のお囃子、市無形文化財の「前山三頭獅子舞」のほか、前山地区の約40人の子どもたちが、30年ぶりに復活したささら踊りを披露しました。ささら踊りに参加した竹内優汰さん(塩田西小3年)は、「少し緊張したけれど、うまくできたといわれてよかった」と話しました。

また、同地区出身の黒坂黒太郎さんや、塩田西小6年生とサークルの皆さんが、神社の御神木で作成したコカリナを演奏し、澄んだ音色が鎮守の森に響きました。



次代へ継承 前山地区30年ぶりの大祭

塩野神社「甲子中間祭」

塩田



サントミュージゼ・ニュースでは、今後、出演者や芸術家、スタッフなどのインタビューを随時掲載していきます。

「第九」演奏会に向けて

今回は、平成27年2月22日に交流文化芸術センターで開催される^{おおともなひと}大友直人さん指揮、群馬交響楽団による「第九」演奏会に向け、今年3月からほぼ毎週練習を重ねている400名を超える参加者の中から、演奏会に向けた^{おも}想いをお聞きました。

○参加者・坂口啓之さん(写真左)

^{さかくちひろゆき} 友菜さん(小学4年・写真右)

●なぜ、第九に参加しようと思いましたが？

啓之さん：以前から第九を歌うことが^{わか}れ、今回、娘も歌ってみたいというので、一緒に始めました。



●練習に参加した感想は？

友菜さん：すごく楽しいです。特に、きれいな歌声が出た時は、達成感・満足感があります。

啓之さん：ついていくのに精一杯ですが、しっかりと頑張ります。

●ドイツ語の発音はどうですか？

友菜さん：巻き舌の発音などが難しいので、早くコツをつかめるよう頑張ります。

啓之さん：子どもの上達が早いです。私も置いていかれないよう、ついていきます。

●10月にサントミュージゼがオープンしますが、新しいホールはどんなイメージですか？

友菜さん：すごく大きいホールなので、ここで歌えたらいいなって思っています。

啓之さん：音楽発信の中心地として、いろいろな音楽が聴けると良いし、私たちもステージに立てる機会がどんどん増えれば良いと思います。

○指導者・長谷川和生さん

●指導上のポイントは？

長谷川さん：小学生から80歳以上の高齢者まで、また、初心者から経験者まで様々な方々に参加していただいているので、効率よく良い練習をすることを一番に心がけています。

同じ音楽をまとめ上げていくということが大変です。



●本番に向けての想いは？

長谷川さん：良い演奏ができるよう、指揮者の大友直人さんにしっかり橋渡しができればと思います。

●新しいホールに向けた期待・想いは？

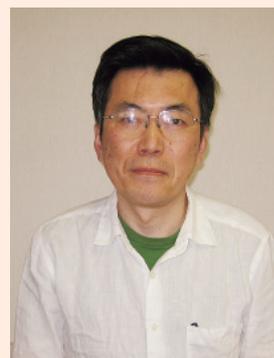
長谷川さん：仕事柄、今までいろいろなホールで歌ったり、楽器を演奏したりしました。今は日本中に良いホールがあります。交流文化芸術センターも、全国に引けを取らない素晴らしいホール、響きの良いホールであってほしいと、音楽関係者として期待しています。

○実行委員・宮坂洋一さん

●実行委員として参加者に気を配っていることは？

宮坂さん：少しでも良い環境で皆さんに練習していただけるよう、常に心がけています。

人数が多いので、練習会場の広さや移動などに特に注意を払っています。年齢層も多様なことから、年代に応じた対応に心がけています。



●子どもたちも多く参加しますが、子どもたちの練習はどうですか？

宮坂さん：最初はずっと練習が続けられるかどうか心配していましたが、夜の練習・昼の練習ともに熱心で今のところ一安心です。これからもずっと頑張ってもらいたいです。

●本番に向けた意気込みは？

宮坂さん：新しいホールで「第九」を演奏するということで期待感もあり、これからみんなで作り上げ、演奏会に向かっていくという、熱い想いを感じながら練習や実行委員の仕事をしています。

●新しいホールに向けた期待・想いは？

宮坂さん：すごく期待しています。建設現場の近くを通るたびに期待が膨らんでいます。世界に通用するホール、美術館が集結した交流文化芸術センター・市立博物館のオープンは「楽しみ」という一言に尽きます。

市の人口(平成26年5月1日現在) 人口：160,641人 男：78,568人 女：82,073人 世帯数：65,752世帯
()内は外国人の人数です。 (3,279人) (1,500人) (1,779人)